令和８年１０月３日権利擁護セミナー

“権利擁護センター”　アンケート集計

40 代（1 名）　50 代（5 名）　60 代（13 名）　70 代（18 名）　80 代（1 名）　　無回答（2 名）

◆今回、受講を申し込まれた動機を教えてください。

・どのような話をされるのか？とても興味がありました。
・民生委員としてセミナー。さつま LINE で連絡頂きました。
・紹介があったから。「ゲートキーパー養成講座」と重なる部分もあると思ったから。子ども達の思いなど知りたいと思ったから。
・生きづらさを抱えた方というフレーズに関心があった。
・子どもの人数について、この時代について。
・さつま町社会福祉協議会の案内で。
・民生児童委員としての出席させてもらいました。
・民生委員の仕事の勉強のため。
・孫が不登校でどう対応すればいいのかヒントが欲しかった。
・公民会で見回り隊になったので行ってみようかと軽い気持ちで来ました。
・子育て支援に興味があるので、申し込みました。
・集落の地域見守りで案内をもらい興味があったから。
・セミナーの案内の内容を見て、興味があったため。
・研修案内が届き、内容に興味があったため。
・地域支え合いと民生委員の意見を聞きました。
・地域支え合いでの協力をしている。
・引きこもりはどうしてその行動になるか、と思っていた。
・福祉よりセミナーの会合が届く。
・の権利を擁護するんだろうとの思いでした。
・民生委員。
・不登校について学びたいから。
・権利擁護セミナーの案内を文書をいただいた。
・今年役を受けたので何でも聞きたくて。
・子ども（児童、生徒）の置かれている事柄が昔と違っている様に感じている。我々の子育て世代とのギャップも感じ児童委員として対処出来るか不安な部分もあったので受講申し込みしました。
・子どもと関わるボランティア参加しているためそこでの紹介があったので。
・生きづらさを抱えた方、この頃興味がある言葉でした。
・現在の仕事に役立つセミナーだと思ったため。
・案内のはがきにより。
・講演を聞きたかった。
・民生委員活動に役立つなら。
・居場所作り、子どもの権利擁護に興味があったから。
・児童高齢者支援について知りたかった。
・福祉係からの案内。
・福祉課の案内があったので話を聞きたかったので。
・任務の必要性を感じたから。
・子ども達と接する事が多いので聞いてみたかったので。
・仕事上学校に行きづらい、人の中に入りにくい子どもと関わる機会が多く勉強したかった。

◆「伊佐市での第３の居場所について」の実践を聞いて感じたことなど教えてください。

＊伊佐市社会福祉協議会の方が担当された実践報告のため、感想記述部分については、ここでは掲載しておりません。

◆講演（講師：PS 支援機構 大倉氏）をお聞きしての感想を教えてください。

1 大変分かりやすかった（19 名） 2 まあ分かりやすかった（14 名） 3 少し分かりにくかった（2 名）
4 分かりにくかった（0 名） 5 何とも言えない（0 名） 無回答（5 名）

・子ども達の居場所を増やそうとの意見に賛同。
・大変ゆっくり、丁寧にお話されておもしろおかしく大好きな関西弁で心に響く講演、とても受けて良かったと思います。困っている人も一人一人違う。（悩み）
・仲間作り、対話する、障害ある人であっても心あると出来る、やっていける。
・子ども達が生きづらさを抱えているのは本当に辛いだろうと思いました。子ども達が安心して生きていける居場所が増えたら良いですね。
・困っている人がさつま町にもいると思います。第 3 の居場所がとても必要だと思います。
・自分の体験を話された。淡路大災の大変さを聞き生きづらさを理解、生まれ発達、自閉症が多いとの事、思った。移動、孤独、孤立化。
・相手の気持ちに寄り添っていけるようどうしたら出来るのか、またぜひ話を聞きたいです。
・少し気持ちが楽になりました。色々な手助けをしてくれる人がいるんだと感じました。
・引きこもり等身近で接した事がないので少しは人事みたいに聞いていました。今の子ども達に接し方等孫を見ていて思うところが沢山ありました。
・制度上の不備を分かりやすく、教えてもらいました。「生きづらさを抱えた方々を支援するのは表層だけでなく、どう支援出来るかは具体的にその存在を認め応援するようなことを。
・子ども達を理解して、スタッフの考えも取り入れて向かい合われていて子ども達は幸せだろうなと思った。発達相談や教育相談でもアタッチメントの問題はよく言われており、背景をみたり、掘り下げて見る、考える事は大切だと思いました。フリースクールに行けるようになった学生の事例から大人の決めつけもいけないと思いました。
・もっと話の続きを聞きたいです。
・対話を大切にて個々の悩みをよく把握し人間関係、信頼される様にいかなければと思いました。
・チャレンジが素晴らしいと思いました。もう少し話が聞きたいと思いました。子どもに対してしっかり見つめ後追してあげる事大事。
・50 年前位に大阪の西成区という所へ実兄を探しに行きました。大倉さんのお話の中でホームレスの人が多数いて怖い思いをしました。また、今東京で繰り返されていることに驚いています。
・勉強になりました。
・本当にもう少し色々な体験を聞きたいと思う。
・子どもとの接し方については共感出来た。まだまだ知らないことが多く勉強しなければならないことが多く難しいと感じた。
・自分が何も考えず生活出来た事に感謝しています。世の中色々ですね。
・ホームレス「寂しくても厳しくてもその生活を選ぶ理由」がある。上記の言葉が心に残った。真にその人のためとは何かを考えさせられた。時代や経済の流れとホームレス発生と支援を理解（知った。）対話、重視して出てきたものが対応する。傾聴。観察の大切さ。その子の底にあるの理解の大切さ。引きこもりの子どもの事例心に残った。
・大変楽しくもっともっとお話を聞きたいと思いました。私ももっと子どもの気持ちを分かってあげられるようになりたいと思いました。
・現在と昔の違いがよく分かります。
・初めは解らなかったですが、後半なるほどとなりました。
・本題が第 1 章だけだったので、最後まで聞いて勉強をしたいと思った。
・子どもを変えようとする前に子どもの気持ちを理解しようと思う。
・大倉先生の話の続きが知りたい。
・支援制度の歴史が少し分かった。
・素晴らしかった。世の中大変だなあとつくづく思います。
・もっと子どもの対応の仕方など話を聞きたい。
・具体的で良かった。

◆今後、権利擁護セミナーを開催するにあったてのご希望等がありましたらご記入ください。

・わかりやすく、ためになるセミナー、宜しくお願いします。
・大分の徳田弁護士の話が数年前コロナで中止となりましたけれど、ぜひもう一度計画してほしいです。
・少子化に歯止めをかけるためにも、子ども達に手厚い権利擁護（政府は）子育て支援に尽力してほしいです。支援に予算を多くしてほしいです。（防衛費が膨れすぎ）情報収集が大切。
・事例や実践発表で分かりやすかった。さつま町も中学生の第３の学びの場を作り子育て応援の町のスタートでこういった講演会が聞けるといいなと思った。
・上園さんと大倉さんの話が全く一致しなかったのですが、最後の最後に何とか理解出来ました。心の健康の問題の一言であ〜と思いました。
・色んな人に聞いてもらいたい。
・子育て中の親の方々にも聴いてほしい講演だった。
・テーマの決定がなかなか難しい。今日のセミナーは実践されている方々には良かったがそうでない人はどのように感じられたかが分からない。広く一般的に権利擁護を考えるセミナーのテーマでもいいかもと感じた。
・大倉氏の第２部を聞きたいと思うところです。
・事例を通すセミナーは理解しやすい。
・また大倉さんをお招きしてください。
・別になし。
・講演の第２部を聞きたいのでまたお願いして欲しい。
・今日話を聞けなかった引きこもりなどの話を聞きたい。
・教育現場での実態を明確にし教師、子ども、学童等の指導者等に関わるお互いの人権について考える機会があっても良さそう。
・また、次回もお願いしたいです。
・大倉先生の次回の話も聞きたいのでセミナーの開催を宜しくお願いします。